

～「天下り」「渡り」を断ち切り、御用学者だらけの「審議委員」をなくすには!?～

英国・公職任命コミッショナー制度に学ぶ

シンポジウムのご案内

官僚の「天下り」や「渡り」が問題となっている中、コミュニケーションの権利問題に取り組んでいる市民グループ・コムライツ(事務局:東京都千代田区)は、来る2月21日、日本における官僚制度や審議会システムのあり方を考えるシンポジウムを開催します。

現在、総務省の審議会では、放送と通信をまたぐ8つの法律を1本化する「情報通信法」(仮)の検討を進めています。しかし、メディアのあり方に大きな影響を与えるにも関わらず、審議の過程には、市民はもとより、障がい者や外国人、高齢者などの参加もありません。このまま、官僚主導で立法が行われれば、企業優先の商業主義的政策が先行し、人々がより良いメディア環境を享受することが難しくなる可能性が高まっています。

最近、「派遣法」や「障害者自立支援法」など、現場を知らない官僚の描いたシナリオに大きな問題があることが明らかになっています。このため、政財官の癒着を断ち切り、現場に近い専門性の高い人材が「審議会」などで、自由に発言できるシステムへのシフトが求められています。

シンポジウムでは、弁護士の日隅一雄氏が、審議会メンバーや政府の外郭団体の主要ポストはすべて公募で選ぶ英国の「公職任命コミッショナー制度」を日本で初めて紹介。これからの時代の公職選定制度について議論を行うとともに、放送・通信を監督する独立行政委員会の設置についても考える予定です。

みんなのメディア作戦会議第2弾

～公職任命コミッショナーってなんじゃそりゃ!?～

- ◆日時：2月21日(土) 14時～
- ◆会場：立教大学8号館8201教室
- ◆問題提起： 日隅一雄(弁護士・NPJ編集長)
「政財官を断ち切る秘策・英国任命コミッショナー制度とは」(仮)
- ◆パネリスト：青山貞一(武蔵工業大学・大学院教授)
醍醐聰(東京大学教授)
中野真紀子(デモクラシーナウ!日本代表)
服部孝章(立教大学教授)
三井マリ子(女性政策研究家) 十音順・敬称略

※シンポジウムにあわせ「英国・公職任命コミッショナー制度」(現代書館・日隅一雄)が発売される予定です

ComRights(コムライツ)とは・・・

世界人権宣言19条に掲げられている「コミュニケーションの権利」に関して調査・研究を進め、放送や通信といった「場」を使って、誰もが自由に情報を発信できる社会が実現するよう活動を行っている全国的なネットワーク組織。市民メディア関係者やクリエイター、アーティスト、研究者などで構成されている。

FAX03-3296-2730

シンポジウム	出席	欠席
資料の送付	希望する	希望しない
「英国・公職任命コミッショナー制度」(現代書館・日隅一雄)		
書籍購入	希望する	希望しない
御所属		
お名前		
ご連絡先		
Eメール		
ご意見・ご質問など		

立教大学池袋キャンパス

8号館 8201教室

この件のお問い合わせ
NPO 法人 OurPlanet-TV(担当:白石)
TEL:03-3296-2720 FAX:03-3296-2730
Eメール info@ourplanet-tv.org
WEB <http://www28.atwiki.jp/comrights>

The map shows the layout of the Keio University Ichikawa Campus. Buildings are numbered 1 through 17, along with Ground A and B. A red circle highlights Building 8, and a red arrow points from the text '8号館 8201教室' to this building. Other landmarks include the library, dining hall, and various student centers. The map also shows the location of the main station (池袋駅) and the Yamanote Line (山手通り).